

愛知県 ガザでの虐殺続ける イスラエルとの連携事業 ついに終了

県民の運動としもおく議員の追及で追いこむ!

愛知県は11月18日、県内企業とイスラエルのスタートアップ企業との連携を支援する「Aichi - Israel マッチングプログラム」事業の終了を発表しました。

この事業は大村知事が2022年にイスラエルを訪問するなどして推進してきました。しかしパレスチナ・ガザでのイスラエルによるジェノサイド(虐殺)がエスカレートする中で、県民市民から「イスラエルの虐殺を黙認し、加担することになる」との厳しい批判の声があがっていました。

パレスチナの平和を求める市民団体に連帯し、集会やデモンにも参加。議会ではただ一人、事業中止を求める請願の紹介議員にもなり、議会できびしく迫りました。
県民のみなさんの粘り強い運動と日本共産党の議会論戦が県政を動かしました。パレスチナの平和のためにこれからも力を合わせましょう。



これまでの活動

- 2023年11月**
イスラエルのガザ攻撃中止、停戦への働きかけを!
知事に要請
- 2024年3月**
ガザ停戦決議を県議会でも!と全会派及び議長に要請
- 2024年7月**
ガザでの速やかな停戦を求める
県議会決議を
全会一致で採択
- 2024年11月**
ステーションAi前での抗議行動で
連帯スピーチ
- 2025年3月**
本会議でイスラエルとの連携事業の中止を
求めて議案質疑
- 2025年11月**
プログラム中止を求める
請願署名の紹介議員に



Vol.11

2026.1

愛知県議団
12月議会報告

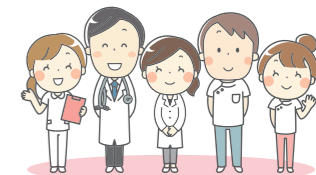
豊市民県民の声を 橋 県政へ

日本共産党 愛知県議団 news



東三河県庁へ党議員団と要望 12月26日

医師や看護師、介護士を増やそう! いのちとくらし最優先の政治をここから



▲要望書を手渡ししもおく県議と豊橋市・豊川市・蒲郡市・新城市・東栄町・設楽町(所用で欠席)の日本共産党議員団

しもおく奈歩県議と東三河の日本共産党議員団は大村秀章知事と東三河県庁本部長の江口幸雄副知事あての18項目の予算要望書を東三河県庁に届け、担当者と懇談しました。

しもおく県議は、この地域では医療や介護の人手不足が深刻だが、東三河の8市町村全てが18歳まで医療費を無料にし補聴器助成制度も始めている、愛知県は市町村への支援を強めて、と要望。各議員から、耕作放棄地対策や県道の草刈りと整備、水道料金の値上げ撤回、フリースクール支援、性被害支援センターの設立、コミュニティバス支援、などの要望が出されました。また東三河産木材の活用促進と林業振興についても話が弾みました。

東三河の地域復興へ、くらし優先の県政が必要です。

歓迎できる大会に

アジア・アジアパラ競技大会で申入れ

万博で下請代金未払いのGLイベント社との契約は見直しを!

アジア・アジアパラ競技大会の開幕が今年9月に迫っています。昨年11月13日、日本共産党愛知県議団、名古屋市議団は、大会組織委員長の太田秀章愛知県知事に対し、県民が歓迎できる大会とするための申し入れを行いました。



▲12月3日 大会組織委員会へ申し入れ

- 1 アスリートファーストを貫き、選手村に代わる交流の場を保障すること。
- 2 アジアの平和に貢献する大会にすること。イスラエルとの連携事業の中止(これは実現しました!)。外国人への差別や人権侵害・排外主義を許さないメッセージを知事から発信すること。
- 3 県民から信頼されるために、ふくらんだ大会経費の全体像を県民に明らかにし、質素で簡素・合理的な大会に徹すること。下請け代金未払いを続けるGLイベント社との契約解除も検討すること。

この会社との契約は国会でも問題となっています。GLイベント社との契約に関しては、12月3日にもあらためて大会組織委員会へ申し入れました。

三河港を軍事に利用しないで!

愛知県が管理する三河港の軍事利用が進んでいます。10月に自衛隊による蒲郡港を使った輸送訓練が行われましたが、11月には名古屋港と共に、三河港の特定利用港湾への指定に大村知事が同意しました。**港のインフラ整備や災害対応を掲げつつ、自衛隊が平時から利用できる港湾に変質してしまいます。**三河港が地域産業を支える平和な商業港から軍事に利用される港になれば、有事には攻撃対象です。

しもおく議員と豊橋・豊川・蒲郡の市会議員はそろって愛知県へ強く抗議し、三河湾を軍事拠点にするな!と、特定利用港湾への同意撤回を求めました。



▲11月17日 愛知県へ申し入れ



▲10月29日 チャーターした輸送船から車両を陸揚げする自衛隊 蒲郡港

4年目に突入!! 豊橋駅前対話続けます

最近、「戦争は嫌だ、憲法守って」の声が増えています。将来は福祉関係の仕事につきたい若者から、医療福祉の充実を求める声も。高校生からは、「家族から、(授業料の)安いところがいいと言われる」と切実な声。みんなの声を県政へ届けます!



▲シールアンケートで対話がはずみます

日本共産党県議会報告 2026年1月

ご意見・ご要望をお寄せください。

●しもおく奈歩事務所 〒440-0076 豊橋市大橋通3-153 日本共産党東三地区委員会内 TEL: 0532-54-8215 FAX: 0532-53-4166
●発行:日本共産党愛知県議会議員団 〒460-0007 名古屋市中区新栄3丁目12-25 TEL: 052(262)1070
kengidan@outlook.jp http://jcp-aichi-kengi.jp/ 質問や討論の全文はHPに掲載しています



○ 決算認定に反対

くらしの応援を一財源はあります

12月5日

しもおく奈歩議員は、2024年度の愛知県一般会計、国民健康保険特別会計、水道事業会計の決算認定に反対する討論を行いました。

一般会計決算に反対する理由の第一は、物価高騰からくらしを守る施策があまりに不十分なことです。県民の実質賃金は△1.3%、5年連続マイナスなのに、賃上げ支援はせず、逆に県営水道料金や国保料(税)を引き上げ、県民負担を増やしました。

第二に、不要不急の大規模開発、大企業支援への税金投入です。ダムやリニアだけでなく、海外の富裕層誘致のための高級ホテル建設へ10億円もの補助は問題です。アジア競技大会の費用も膨らみ、簡素で質素な大会からかけ離れてきました。

第三に、公共施設を大企業の利潤追求の場に変質させてきたことです。知事肝いりの三大プロジェクト=新体育館、国際展示場、ステーションAiは、県民の公共財産が会社の運営権のもとで長期に活用され、企業の利益を生む事業に変質しています。

くらし応援への転換は可能です。ここ数年、年度末にアジア競技大会のために約百億円ずつ追加で積み立てています。つまり毎年、百億円以上も黒字です。財源はあります。



国保の納付金 県はとりすぎ



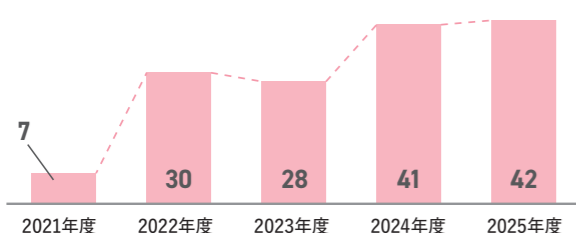
国保を値上げする市町村が急増し高止まり。主な要因は、県が市町村に納めさせる納付金を5年間で一人当3万2884円(24%)も引き上げたことです。

ところが...

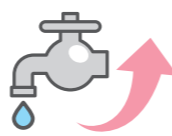
国保会計の実質収支は152億円、前年の2.45倍の黒字、結果的に県は納付金を取りすぎです。

国保料(税)引き下げに、国や市町村だけでなくまず愛知県こそ公費負担を決断すべきです。

国保値上げの市町村数の推移 (愛知54市町村)



値上げの必要なかった! 県営水道料金



県営水道の値上げで多くの市町村が水道料金を値上げしました。県は電気代など動力費の高騰で赤字になるとして、2024年10月から1㎡当り2円値上げ。ところが決算では黒字が増えています。来年4月からの1㎡4円値上げは必要なく中止すべきです。

水道料金の値上げをした市町村

- 一宮市
- 豊田市
- 田原市
- 蒲郡市
- 江南市
- 西尾市
- 岡崎市
- 美浜町
- 日進市
- 豊明市
- 長久手市
- みよし市
- 東郷町

これから値上げ予定の市町村

- 豊橋市
 - 知多市
 - 東海市
 - 常滑市
 - 尾張旭市
 - 瀬戸市
 - 美浜町
- (まだまだ増える予定あり)

2025年11月時点(党県議団が調べて決算討論で紹介した市町村)

○ 福祉医療委員会

3つのテーマで一般質問

一般質問 12月9日

しもおく奈歩県議は、福祉医療委員会で一般質問を行いました。また、保育・学童保育制度の拡充、予防接種被害者救済制度の周知を求める請願に賛成意見を述べました。

18歳までの医療費助成を県で

子ども医療費は入院が全市町村で、通院は50市町村が18歳まで無料です。もともと県と市町村で折半する制度なのに、県は入院15歳、通院は就学前までの助成のみです。しもおく県議は、「豊橋市でも県が18歳まで助成すれば5億7千万円が市民のために新たに使える。愛知県で必要になるのは約230億円、県の財政力なら十分に可能だ」と迫りました。



病院内保育士の処遇改善を

もとむら伸子議員も国会で奮闘し18年ぶりに病院内保育士の賃金補助単価が18万円から23.7万円に引き上げられました。しもおく県議は、院内保育士の処遇改善は待たなし、4月にさかのぼり改善を、と求めました。県当局も課題と受け止め検討していると答えました。

被爆2世にがん検診を

被爆2世の健康診断にがん検診はありません。しもおく県議は、健康不安に応えるがん検診の実施を求めましたが、県当局は「国の動向を注視したい」と答えるだけ。県議は、「被爆2世も原爆の被害者です。もっと不安に寄り添うべきです」と重ねて要望しました。

○ 補正予算

知事と議員の手当 2年連続の引上げ 疑惑を抱えたGLイベントへの支払いに反対

12月18日 本会議

12月議会最終日の本会議で、しもおく県議は議案質疑と討論で計5回発言、私学助成の請願に取り組む満員の傍聴者の前で堂々の論戦を展開しました。

物価高で県民が苦しむなか、知事の給料と議員報酬の引き上げは認められません。まず中小企業の賃上げ支援こそ行うべきです。万博パビリオン建設で下請けへの未払いが問題となっているGLイベント社にアジア大会の会場設営費など約200億円の支払い時期を早める議案には反対です。未払い問題の解決が先決です。できないなら契約を見直すべきです。



日本共産党愛知県議団 ホームページ



本会議討論の動画中継は -愛知県議会 本会議中継-



教育・保育の請願 紹介議員に

ゆきとどいた教育を求める請願署名の紹介議員になりました。教員不足の解消をはじめ、少人数学級の前進や教育無償化など、現場の声に県はもっと耳を傾けてほしい。

保育・学童保育施策の拡充と保育士配置基準の改善を求める請願には所属委員会が採択を求めました。(残念ながらどちらも賛成少数で不採択に)



すべての人に移動の自由を あいち高齢者大会分科会

11月20日、あいち高齢者大会の分科会で、交通権について報告しました。行きたいところに気兼ねなく行ける移動の権利を保障するために、県としてコミュニティバスを含めた生活交通の取り組みをもっと強めたいです。参加者と活発な意見交流ができました。



革新県政の会 県と予算要望で懇談

革新県政の会が11月26日に行った愛知県への予算要望に同席しました。要望した若者(学生)の県営住宅への入居は実現、豊橋に開校した夜間中学もさらに充実させたいと前向きな回答。しかしアジア・アジアパラ競技大会の開催経費の公開には後ろ向きな回答ばかりでした。



豊橋で県政報告会 市民の声をよく聴いて

豊橋市内で県政報告会を開いています。参加者の関心に応じて市政や国政の問題もあわせてとりあげ、市民の声に耳を傾けます。補聴器がとても高い、国保税も高すぎ、浜松湖西豊橋道路で葦毛湿原の水枯れが心配、地域の体育館や給食センターにもエアコンが必要などの声が寄せられました。

